

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 1月 16日
住 所 埼玉県深谷市稻荷町2-10-6
県内企業等の名称 古郡建設株式会社
代表者役職氏名 代表取締役社長 古郡 栄一

古郡建設株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

古郡建設グループは、自社の存在意義、仕事への誇り、社会に貢献している意識などを盛り込み、新しい経営の価値観を明確な形とした「クレド」にある経営理念にて、「地域社会に貢献し必要とされる会社であること」を掲げております。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、スタッフ一人ひとりが自分ごとと考え、誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、再生可能エネルギーを創出する。 <(現状値)2023年の数値> 太陽光発電量:7,222kw/年 ※令和3年宣言時の現状値が4,000kw/年であり達成済。当初の目標値である5,900kw/年を維持していく。	<2030年に向けた指標> 太陽光発電量:5,900kw/年 <3年後に向けた指標> 太陽光発電量:5,900kw/年
社会	社会貢献活動を推進する。 <(現状値)2023年の数値> ・彩の国ロードサポート:5回/年 ・川の国応援団活動:3回/年 延べ178名/年 ※令和3年宣言時の目標値が延べ180名/年であり、引続き目標達成に向けて取り組む。	<2030年に向けた指標> 彩の国ロードサポート及び川の国応援団活動 延べ180名/年 <3年後に向けた指標> 彩の国ロードサポート及び川の国応援団活動 延べ160名/年
経済	ダイバーシティ推進の一環として女性活躍が活躍できる職場づくりを進める。 <(現状値)2023年の数値> 女性スタッフの技術職者:4名	<2030年に向けた指標> 女性スタッフの技術職者:10名 <3年後に向けた指標> 女性スタッフの技術職者:8名

【記載留意点】

- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。